

2011年2月28日
日本郵政株式会社

2011年の「JP子どもの森づくり運動」が始動
～ 池袋のキックオフイベントで園児が植樹を体験 ～

日本郵政グループが2008年から特別協賛している「JP子どもの森づくり運動」の取り組みが今年も始まります(4年目)。

今年は、全国32の幼稚園・保育園で、園児が種から育てた苗木の植樹が予定されています。

そのスタートに当たり、3月5日(土)に豊島区でキックオフイベントが開催されます。

当日は、カービングのデモンストレーションの後、練馬区の「清心幼稚園」の園児たちが、自分たちで大切に育てたドングリの苗木を植樹する体験活動が行われます(イベントの概要は、別紙のとおりです)。

日本郵政グループは、2008年から「JPの森づくり運動」を推進しており、「JP子どもの森づくり運動」はその一環として支援している取り組みのひとつです。今後も「JPの森づくり運動」をグループ共通の継続的なCSR活動のひとつとして取り組んでまいります。

【今回のポイント】

- ・ 「JP子どもの森づくり運動」として、東京都では初めての植樹活動です。
全国では、48ある実施園のうち13番目です。
※ 実施園は、都道府県に各1園。東京都は幼稚園・保育園の数が多いことから2園。
- ・ 清心幼稚園では、2008年の秋に園児たちがドングリを拾い、園で間伐材を使ったプランターに蒔き、2009年の春に芽吹いた苗を今まで大切に育て、今回の植樹となりました。
- ・ 当日は、清心幼稚園の園児たちが、自分たちで一生懸命お世話してきた苗木を、池袋サンシャインシティ4階の植栽コーナーに植えます。

※ 3年間の実施園での取り組みイメージは次のとおりです。



1年目：ドングリを拾って蒔く



2年目：園で苗木を育てる



3年目：苗木を植える

以上

【報道関係の方のお問い合わせ先】

日本郵政株式会社
経営企画部門広報部(報道担当)
電話：(直通)03-3504-4162 (FAX) 03-3504-0265